

写真で振り返る 2018 小須戸地区文化祭

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715
FAX (0250) 38-5210
E-mail kosudo.co@city.niigata.lg.jp
編集 公民館報編集委員会

芸能祭



市民展



▲ 1F 展示コーナーとハーブ喫茶



▲ 2F 展示コーナー



▲ 2F お茶席



▼ 3F 展示コーナー

若さと躍動 ひた向きさと円熟

今年も手づくり感満載の小須戸地区文化祭が盛大に開催されました。第44回市民展(11/3-4)、第34回芸能祭(11/11)は、小須戸まちづくりセンターを会場に市民展770人、芸能祭510人の方々からお越しいただきました。市民展は28団体、4個人から216作品が展示されました。なかでも、初めての「こすど蒼丘の里」利用者や3年ぶりの「新津南高校美術部・書道部」の出品など、どれも個性あふれる素晴らしい作品が勢揃いしました。芸能祭は20団体の皆さんが26の演目を披露しました。なかでも、初めて出演した「新津南高校書道部の書道パフォーマンス」「小須戸甚句子会会の唄と踊り」「フラサークルピカケのフラダンス」など、どの演目も若さと躍動、ひた向きさと円熟で観客を魅了しました。この文化祭は伝統的に会場設営から当日の運営、後片付けまで出品・出演団体、個人が手づくりで行っています。来場された皆様、出品・出演された皆様、大変ありがとうございました。これからも活動や稽古に精進され、来年も素晴らしい作品や演技を見せてください。当日の様子を写真で振り返ってみました。



▶ オープニング
「小須戸音頭」



▶ 小須戸保育園



▶ コールあじさい



▶ サークルひまわり



▶ 寿之会



▶ 小須戸甚句子会
(小須戸小児童)



▲ 新津南高校書道部



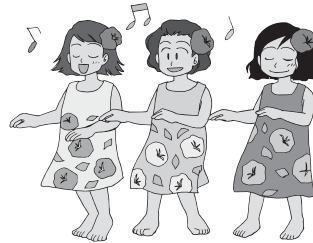
▲ フラサークルピカケ



▲ 小須戸クラシックギタークラブ



▲ フィナーレ「小須戸甚句」



白熱の対局! 第13回小須戸地区 囲碁・将棋大会の結果

11月3日(土)に市民展の関連行事として、「第13回囲碁・将棋大会」が小須戸まちづくりセンター2階の和室で開催されました。



「どっちが勝ってるかな?」

当日は晴天の中、部屋の中では盤上の熱い戦いが繰り広げられました。結果は次のとおりです。

☆囲碁

- 優勝 泉田 博泰 (中村)
- 準優勝 蓬菜 紀 (西区山田)
- 第3位 井上 敬吾 (松ヶ丘)

☆将棋 一般の部

◎Aクラス

- 優勝 齊藤 政勝 (五泉市)
- 準優勝 川瀬 三男 (小須戸)
- 第3位 砂井 正市 (小須戸)

◎Bクラス

- 優勝 林 雪男 (西蒲区横島)
- 準優勝 森田 一成 (小須戸)
- 第3位 梅津 文男 (矢代田)



王将

馬頭観音、長海寺、茂林寺、鶴出古木願王尊、うららこすどで休憩・買物タイムで産地大感謝祭をのぞき、竜玄・古峯様、青面金剛像、新保・正福寺、神保神社、地藏大菩薩を巡ってきました。

参加者からは「近くに住んでいて祠があることも知らなかった」「昔の人は地藏様や石仏に供養・天候・健康長寿などの祈りや信仰心をこめて大切にしていた」などの声がかかれ、次回への企画に期待が寄せられました。



長海寺(庵主様)・地藏様



「小須戸地藏・石仏」編 第1弾マップ

地域の知られていないお宝探検! 「小須戸地藏・石仏」編 第1弾

10月27日(土)、小雨が降る中、小須戸、山の手両コミ協主催の「知学(地学)健康ウォーク」が行われました。

総勢17名の参加者が小須戸武道館を出発し、今回の健康ウォークのために作ったマップを手に行程約6キロを3時間かけて歩きました。

主管した小須戸地区スポーツ振興会では、今後も知学(地学)と健康をテーマにした事業を企画する予定なので多くの皆様の参加をお待ちしているそうです。

「私の想い」
月日が経つのは早いもので来々早々、還暦を迎える私です。中学時代に父親を亡くし家族や親族に支えられながら今日に至ります。今年はその方々も高齢になり次々と他界され大変寂しい年でもありません。



木村 幸江 さん (矢代田)

「花と緑の小須戸町」と謳われた頃よりこの地に住まされていただき、心暖かな隣人にも恵まれて地域の子供会活動に

始まり今では年一回の夫婦連れの旅行や定期的な食事会をしながら余暇を楽しんでいます。豊かな自然は心優しき人も育むと言われています。この様な地元にかかわり合いを持ちながら、もう数年マイペースで働き健康に留意して、家族仲良くこの地で生活したいと思うこの頃です。



不法投棄ゼロツタイダメX

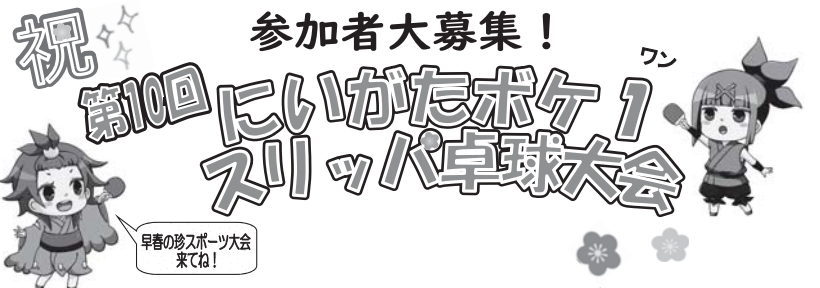
秋晴れに恵まれた11月8日、新潟市住みよい郷土推進協議会(住み郷)秋葉区支部主催で「不法投棄撲滅」の啓発活動として、矢代田地区不法投棄回収が行われました。

当日は山の手コミュニティ協議会環境部のボランティアの皆さんをはじめ21名で1時間余りの作業で350キロのゴミを回収しました。主な回収物はタイヤ、電子レンジ、洗濯機、ブラウン管、ベビーカーなどでした。



年々ゴミの量は減っているとのことですが、心無い人たちの不法投棄で里山が沢が泣いています。

参加者は「どうしてこんな所に棄てるんだらう」という気持ちを抑えながら回収作業に励んでいました。矢代田地区では年1回こうした活動を行っています。早く回収作業をしなくてもいい日が来ることを願っています。



参加者大募集!

第10回 にいがたボケ1スリッパ卓球大会

毎年恒例! どなたでもすぐ楽しめる、珍スポーツです!
子どもからシニアまで、どんどんご参加ください!

- 日 時 平成31年3月3日(日) 午前9時~午後4時(予定)
受付: 8時30分~8時50分
- 会 場 小須戸体育館〔新潟市秋葉区横川浜 526-2〕
〈お願い〉駐車場数に限りがあるため、できるだけ乗り合わせてください。
- 参加資格 小学生以上 とくに卓球を初めてされる方は大歓迎です。

競技種目	出場対象
個人Aクラス	卓球大会の出場経験がある人 (女性には各1セット3点のハンディ有り)
個人Bクラス 男子の部・女子の部	卓球大会の出場経験がない人
小学生クラス	小学1年生~6年生
混合ダブルスAクラス	男女ともに卓球大会の出場経験がある人
混合ダブルスBクラス	男女ともに卓球大会の出場経験がない人
親子ラリー	ラリーがどれだけ続くかを競う競技(制限時間は3分) 子どもは小学生。親もしくは祖父母とのペアも可

試合方法 ○セルロイド製のラージボールを使用。
○競技は11本先取3セットマッチで行う。
各種目の3位までを表彰する。

表 彰 参加費 参加費は1種目中小学生以上 500円
小学生 300円
親子ラリー 1組 500円
※特製ラケットは無料でお貸しします。



申込み: 小須戸武道館 事務室 (秋葉区スポーツフィールド運営グループ)
〒956-0121 新潟市秋葉区横川浜239番地1
☎: FAX 0250-38-2121

問合せ: 実行委員長 吉田芳夫 ☎090-7846-5316

申込期限: 平成31年1月31日(木)

はすれなし
ガラポン抽選会もあるよ!

主催: にいがたボケ1スリッパ卓球大会実行委員会 主幹: こすどスリッパ卓球倶楽部
共催: 小須戸コミュニティ協議会、山の手コミュニティ協議会
秋葉区スポーツフィールド運営グループ、小須戸地区スポーツ振興会、小須戸地区公民館
協力: 白根卓球連盟、秋葉区卓球連盟、小須戸卓球クラブ、(株)サイトウスポーツ



**※初めて参加される方へ
興味のある方へ**

1月・2月
ボケ1大会の前に練習できます

☆日 時 平成31年1月8日(火)・22日(火)
2月12日(火)・26日(火)
午後7時~9時

☆会 場 小須戸体育館

☆対 象 小学生(保護者同伴)から一般まで

☆持ち物 内履き、タオル、飲み物など
(ラケットはお貸しします)
※参加費無料、事前申込不要、当日直接会場へ

小須戸地区図書室新刊案内

- 【一般書】
- ・ハッピー&ラブリーキルト (松山敦子)
 - ・奥菌流からだ想いのひとりごはん (奥菌壽子)
 - ・野菜のごちそう弁当 (坂本ちなみ)
 - ・ポケット詩集3 (田中和雄)
 - ・ファーストラヴ (島本理生)
 - ・ののはな通信 (三浦しをん)
 - ・未来 (湊かなえ)
 - ・最新図解でわかる介護保険のしくみ (服部万里子)
 - ・世界でいちばん素敵なたとえと草木の教室 (稲垣栄洋/監)
 - ・慢性便秘症を治す本 (水上健)
 - ・一生歩ける体になる黒田式ケア・ウォーキング (黒田恵美子)
- 【児童書】
- ・世界一おもしろい国旗の本 (ロバート.G.フレッソン)
 - ・おしりたんてい みはらしそうのかいじけん (トロール)

俳句・川柳・短歌募集

題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、12月25日(火)までに小須戸地区公民館へ。

見つけたる古きアルバム我は今
遙けき人と過去に生き居り
障子戸を開ければ緋色目交いに
紅葉ひと夜に染まりいるなり
龍胆の濃紫の美しく
日陰に干して花束作る
何時からか何しに来たか又もどり
重ねし年の今をつれ来る
赤とんぼ小春日和に誘われて
きらめく羽根は命の輝き

久保ミネ子
高橋キヨ
玲 泉
吉田まつえ
こみけ

川柳

《なごやか》
和やかに声かけ合った昭和路地
「ありがとう」たった五文字がなごませる
露天の湯 星も招いて国訛り

《自由吟》
喜寿すぎで友の訃を聞く傍さよ
紅葉のまっかにそめるもみじ園

スキ焼きだみんな無口でうれしそう
縁先の紅葉に和む老い二人

奉和 能登としお
渡辺信子
保科志枝
浄栄
会田修
増井都留
本多玲子
馬場綾子
佐久間久子
熊倉ひろむ
吉田松子
風間幸子
吉澤文子
中野太浪
丸山え紀
丸山紀子

俳句

新米を待ちに待ってる昨日今日
仏へと届く新米まだ温し
神仏に先づ炊きたての今年米
叔父叔母へ銘菓を添へて今年米
新米を送りて夜の長電話
縦横に飛行機雲や秋うらら
実柘榴や塵芥置場の立ち話
月仰ぐ来世も君に逢ひたしと
浅漬けの間引き大根母の味
ほっこりと炊けてうれしや栗の飯

文芸欄

地域の茶の間 「いこてば、こいてば、ふれあい会館」

11月15日(木)地域の茶の間「いこてば、こいてば、ふれあい会館」は、いつも以上の内容盛り沢山の会になりました。始めに、『フレイル』対策とは!』についての講演会がありました。参加者のほとんどが初めて聴いた言葉、フレイルについて興味深く話を聞いていました。(「フレイル」とは=加齢に伴って筋力や心身の活力が低下した状態)

続いて、新潟医療福祉大学の青木准教授と学生さんを迎えて、学生考案のレクリエーションを3つのチーム対抗で行いました。限られた時間でしたが、どのチームからも楽しく笑顔で時には歓声が聴こえました。最後に、いこてば農園(畑)で収穫した芋を調理したおやつを、学生さんを交えてみんなで美味しくいただき、楽しい時間を過ごしました。

お知らせ

山の手コミ協住民バス社会実験『山の手ふれあい号』のダイヤが12月より変更になり、さらに便利になりました。これからの季節、学校の登下校、買い物時等々ぜひ利用してみてください。詳しくは山の手コミ通信ふれあい号をご覧ください。



山の手コミュニティ協議会

ご家庭で眠っている ひな人形を貸して下さい

小須戸コミ協では、「ひな・町屋めぐり」を今年も実施します。昨年度はイベント期間中に約800名もの人が地域内外から小須戸を訪れ、ひな祭りイベントを楽しみました。今回は地域のご家庭でしまい込んだままのおひなさまをお借りして、町屋ギャラリー薩摩屋や、まちづくりセンターに飾りたいと思っています。今年度のイベントに先立ち、ひな人形を貸していただけの方を探しています。ご自宅で、もう何年も飾っていないおひなさまがありましたら、形は問いませんので、ぜひ貸していただけますようお願いいたします。お心当たりの方は、まちづくりセンター(☎25-7069)までご連絡下さい。12月20日(木)〆切



小須戸コミュニティ協議会